

教育研究評議会要旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成 18 年 11 月 17 日 (金) 13 時 30 分	事務局大会議室		

(はじめに)

議事に先立ち、総務・財務担当理事から、平成 18 年 11 月 16 日付け事務系幹部職員
の人事異動について報告があり、当該職員から挨拶があった。

次いで、学長から、10月20日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、了承され
た。

1. 報告事項

(1) 平成 17 年度に係る業務の実績に関する評価結果への今後の対応について

連携・評価担当理事から、報告資料 1 に基づき、平成 17 年度に係る業務の実績に関す
る評価結果を受けて、今後必要と考えられる取組、対応について報告があった。

次いで、各理事より平成 18、19 年度中の具体的な対応策について説明があった。

(2) 平成 18 年度教育研究基盤経費に係る配分留保額の追加配分について

総務・財務担当理事から、報告資料 2 及び参考資料に基づき、平成 18 年度予算編成時
に 5% を留保していた教育研究基盤経費について、「一定の基準」を用いた追加配分額
算定方法」について報告があった。

なお、評議員から、目標値を達成していない部局にも達成率に応じて追加配分されるこ
とについて、目標値を設定する意義が希薄になってしまうので、当該部局への配分額を更
に減額してはどうかとの意見があった。

また、学長から、追加配分の在り方について、来年度以降に向けて強化拡充したいと考
えている旨発言があった。

(3) 平成 19 年度香川大学入学者選抜 (推薦入学等を含む。) における調査書等の取扱 いについて

教育担当理事から、報告資料 3 に基づき、高等学校における未履修問題に関連して、文
部科学省が発出した 11 月 2 日付けの「平成 19 年度大学入学者選抜における調査書の取
扱い等について (通知) 」を受け、標記の取扱いについて、11 月 6 日にアドミッション委
員会委員長会議において対応策を協議したことについて報告があった。

また、同理事から、標記について本学ホームページに掲載し、文書で各都道府県教育委
員会等に通知するとともに、報道機関へも公表した旨併せて報告があった。

(4) 全学共通教育研修会 (F D) の開催について

教育担当理事から、報告資料 4 に基づき、標記研修会を全教員を対象として 12 月 5 日
に教育学部 314 講義室において開催する旨報告があり、各部局においては教員の出席に
ついて配慮してほしい旨要請があった。

なお、医学部長から、開催の日程について、全教員を対象とするのであれば、平日に診
療業務がある医学部教員でも参加できるよう土曜日・日曜日の開催も含めた曜日の設定や
時間帯の設定について検討してほしい旨意見があり、来年度以降に向けて検討することと
した。

(5) 平成 18 年度大学祭の開催結果について

教育担当理事から、11 月 2 日 (前夜祭) ~ 5 日に幸町キャンパスにおいて開催した大
学祭について、騒音に対する苦情があった以外は特に問題なく終えることができた旨報告
があった。

なお、評議員から、大学祭実行委員会のスタッフ充実について、大学としてもサポート

の方法を検討してはどうかとの意見があった。

(6) 平成18年度第2回クリーンキャンパスの実施について

教育担当理事から、報告資料5に基づき、標記行事を11月29日に幸町地区及び農学部地区において実施する旨報告があり、当該地区の各部局(専門職大学院を含む。)においては職員の参加及び学生への周知について配慮してほしい旨要請があった。

なお、同理事から、医学部地区及び工学部地区は既に実施済みである旨併せて報告があった。

(7) 平成19年度香川大学経済学部編入学第2次学生募集について

教育担当理事から、報告資料6に基づき、標記の第2次学生募集について報告があった。

(8) 平成19年度香川大学大学院第2次学生募集について

教育担当理事から、報告資料7に基づき、標記の第2次学生募集について報告があった。

なお、学長から、定員を充足していない研究科においては、一層努力するよう要請があった。

(9) 本学とヘルシンキ工科大学(フィンランド)化学工学科との学術交流協定、学生交流に関する実施細則、並びに本学農学部及び農学研究科とヘルシンキ工科大学化学工学科及び大学院化学工学専攻との学術交流に関する実施細則の締結について

学術担当理事から、報告資料8に基づき、学術国際交流を推進するため、本学とヘルシンキ工科大学とにおいて大学間交流協定を締結する予定であったが、先方の都合のため大学間ではなく標記学術交流協定及び実施細則を締結することについて、10月11日開催の学術国際交流委員会において承認された旨報告があった。

(10) 平成18年度香川大学国際交流基金の募金活動について

学術担当理事から、報告資料9に基づき、国際交流事業推進のために行う平成18年度募金活動計画について、6月8日開催の学術国際交流委員会において承認された旨報告があった。

なお、同理事から、医学部教授会において国際交流基金の統合について了承されているが、平成18年度の募金活動は従来通り医学部とは別に実施する旨併せて報告があった。

(11) 平成19年度香川大学国際交流基金事業の募集要項について

学術担当理事から、報告資料10に基づき、標記募集要項について10月11日開催の学術国際交流委員会において承認された旨報告があった。

なお、同理事から、平成20年度の同事業からは医学部の国際交流基金も統合する旨併せて報告があった。

3. その他

(1) 第3回地域形成フォーラムの開催について

地域マネジメント研究科長から、12月2日にかがわ国際会議場において標記フォーラムを開催する旨案内があった。

(2) 「今後の教員養成・免許制度の在り方について(答申)」(平成18年7月11日中央教育審議会)への対応について

教育学部長から、標記の答申において、大学自身の教職課程の改善・充実に向けた主体的な取組が求められており、この対応について教育系学部長会議における情報によれば全学的に協議している大学が多いとのことなので、本学においても全学の教務委員会において検討してほしい旨意見があった。

(3) 政策評価フォーラムの開催について

総務グループリーダーから、12月11日にホテルニューフロンティアにおいて標記フォーラムが開催される旨案内があった。

また、同リーダーから、本件について、四国行政評価支局から学内周知及び教職員の参加について配慮してほしい旨依頼を受けていることの報告があった。

(4) 平成18年度「みんな子育て応援団大賞」の受賞について

総務グループリーダーから、標記のことについては、子育て支援に積極的に取り組んでいる団体、企業、店舗等を香川県が顕彰するものであるが、本学から香川大学児童文化研究会を推薦していたところ、大賞を受賞した旨報告があった。

なお、同リーダーから、11月19日にサンポートホール高松において開催される「かがわ育児の日フェスティバル」の中で表彰式が実施され、香川大学児童文化研究会の代表者（経済学部3年生）が出席する旨併せて報告があった。

(5) 盗難等被害防止について

総務グループリーダーから、11月16日の深夜、教育学部1号館（自然科学棟）の理科の大学院生室及び学部学生控室において、パソコン3台とデジタルカメラ1台などが盗難にあったことが本日判明し、現在、高松北警察署によって現場検証・捜査が行われているが、他にも被害がありそうである旨報告があった。

次いで、同リーダーから、各部局においては職員及び学生へ周知し注意喚起するよう要請があった。

なお、連携・評価担当理事から、パソコンの盗難被害は情報セキュリティの観点からも重大な問題なので、部局においてはセキュリティ対策に注意してほしい旨要請があった。

(6) 12月15日開催教育研究評議会の開始時間の変更について

総務グループリーダーから、標記のことについて、定例の13時30分ではなく、16時00分に繰り下げて開催する旨報告があった。

閉会 16時30分